2013 年 6 月 1 日 作成（新様式第 1 版）　　医療機器届出番号：13B1X10109000218

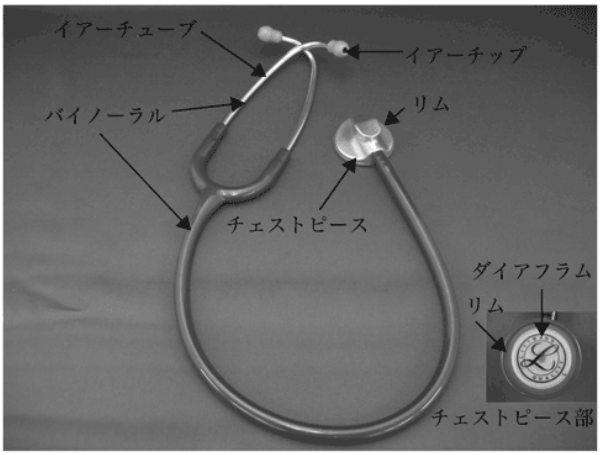
機械器具　13 聴診器
一般医療機器　機械式聴診器
JMDN コード：13755000

リットマン™ ステソスコープ

（リットマン™ マスタークラシックⅡ ステソスコープ）

【形状・構造及び原理等】

本品は、イアーチップ、イアーチューブ並びにチューブからなるバイノーラル部と皮膚に直接接触して生体音を拾うチェストピース部から構成される聴診器である。



本品のチェストピースは、ダイアフラム面のみの一面タイプである。このダイアフラムタイプは、皮膚に強く当てると高周波音、皮膚に軽く当てると低周波音の聴診が可能である。

【使用目的、効能又は効果】

生体音を直接聴診するために用いる機械式の聴音装置である。

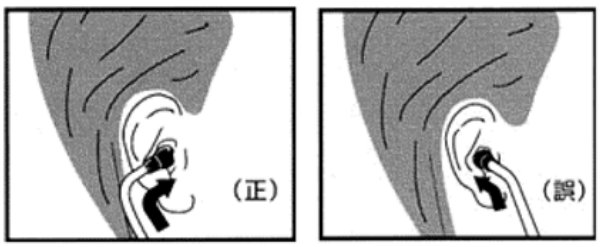
【品目仕様等】

1. 外観・構成：各部品及びそれらの組立てが正常であること。
2. 音響特性：本品のつまりやがたつきによる、音の伝達不良やノイズがないこと。聴診に必要な音が明瞭に聴こえること。

【操作方法又は使用方法等】

《使用方法に関連する使用上の注意》

・イアーチューブを耳に挿入する際に下記の正しい方向に挿入すること。
・イアーチップを外した状態で本品を使用しないこと。



使用方法

1. イアーチューブの前後の向きを確認し、解剖学的に正しい方向になるようにイアーチップを耳に挿入する。
2. 本品のダイアフラム面は、同一面で低・高周波音を聴診できるサスペンデッド・ダイアフラムを採用しているので、その当てる強さによって低・高周波音を切り替えて聴診可能である。
3. 低周波音を聴診するには、チェストピースを皮膚に軽く押し当てる。
4. 高周波音を聴診するには、チェストピースを皮膚に強く押し当てる。
5. チェストピースを軽く当てるか強く当てるかの違いによって、低周波音、高周波音を効率よく切り換えて聴診が可能である。

詳細な使用方法は、本品に付属の取扱説明書を参照のこと。

【使用上の注意】

その他の注意

1. 完全に洗浄するときは、イアーチップをイアーチューブからはずして行うこと。
2. 消毒のため薬液に浸したり、蒸気滅菌したりしないこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

極度の高温、低温の場所での保管を避けること。また、溶剤やオイルが近くにある場所での保管も避けること。

【保守・点検に係る事項】

1. イアーチップ、ポリ塩化ビニル製チューブ、ダイアフラムやリムは、必要に応じ、アルコールを用いて清拭すること。
2. ポリ塩化ビニル製チューブは、皮脂等の影響で硬化が促進されることがあるので、DIY 等で販売されている保護つや出し剤を使用すると、チューブの柔軟性が維持される。
3. 滅菌する場合には、3M 社製ステリ・バック™ ガス滅菌器の低温サイクルで滅菌し、36 時間以上エアーレーションすること。

【包装】

1 本/1 箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者

名称：スリーエム ヘルスケア株式会社
住所：〒141-8684　東京都品川区北品川 6-7-29
リットマン™ ステソスコープ ホームページアドレス
http://www.mmm.co.jp/hc/littmann/
TEL：0570-011-321（カスタマーコールセンター）

外国製造所の国名及び製造業者の名称

米国、3M 社（3M Company）

リットマン、ステリ・バックは、3M 社の商標です。

取扱説明書を必ずご参照下さい。